



新しい種目でバスマル

好試合を 展開

ひろば

町ソフトバレーボール大会

11月19日の日曜日、大総小学校体育館で町ソフトバレーボール大会が横芝町体育指導委員会(清宮広志会長)の主催で行われました。祝事の多い日曜日のためか参加人数は、二十数名と少なめでしたが、元気な声が体育館いっぱいに響いていました。

第六回

横芝町少年剣道大会

11月26日「第六回横芝町少年剣道大会」が横芝中学校校体



気合いが入る少年剣士

気軽に声をかけて！

ソフトバレーボールは、今年から山武郡市軽スポーツ大会の種目になりました。

ルールは六人制バレーボールとほとんど同じですが、コートはバトミントンコートでネットの高さは二メートル。そしてボールは、ややらかいゴム製ですので、当たっても痛くないし、また意のままにならないおもしろさがあります。

大人でも子どもでも、ふだ

文芸

俳句

剥ぎ捨てる分葱の枯葉外流し

宇井 芝童

散りいそぐ枯葉の街の古い師

海保 きみ

良夜かな田舎時間で出揃ひし

勝又やすのり

老ひてなほ欲しきロマンや冬銀河

鈴木 草庵

色なして小枝に残る枯葉かな

鈴木 南知

枯葉敷く百尺の円大銀杏

行方はじめ

川洞れて芥にまざる子の絵靴

成田栄三郎

障子白し透き絵のふみぢりば

藤代 ゆう

退院の母待つ障子張り替えて

山口 一秋

破れねば貼らぬ障子の中に老ひ

(選者) 土屋 栗水

短歌

湯の回るリズムミカルなる音のして温室の中に蘭を切りゆく

宇井 ちい

野菜売る姿たのもし農業祭に安堵して家業たくさむ

斉藤 秀男

家中に灯をつけ我を待ちゐしか子の緊張のほぐれゆく顔

斉藤 佳子

呼び出し音十五回にして足を病む老い母の声受話器にきこゆ

斉藤 幸子

絶え間なく清水わくらし水の面に同心円のくさか盛りあぐ

渋谷 静子

投げられし煙草の火花舞ひ散りてつかの間明るし夜の路上に

西山満里子

葦の間に時々あがる釣竿が冬の月をうけ白く光りぬ

萩原 信一

真中よりザクリと大きく切り割けば白菜の芯少しはじけぬ

吉岡 信子

きのふ来ず今日はくるやと娘待つおろかな母と思へどかなし

秋葉 ふち

両の手にバランスとりてゐし幼たをたと前に足の出でゆく

(選者) 斎藤つね子

